

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 株式会社ビーイング
 コード番号 4734 URL <http://www.beingcorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 津田 能成
 (氏名) 後藤 伸悟

TEL 059-227-2932

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	1,393	—	△428	—	△404	—	△415	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△52.77	—
20年3月期第3四半期	—	—

当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
21年3月期第3四半期	4,382	—	1,626	—	37.1	206.78	—	
20年3月期	—	—	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 1,626百万円 20年3月期 1百万円

当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注)連結業績予想につきましては、期中に子会社を取得したことによる影響額が判明次第開示させていただきます。詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	8,257,600株	20年3月期	—株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	391,160株	20年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	7,866,838株	20年3月期第3四半期	—株

当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期末及び前年同四半期の株式数については記載していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、当社はパッケージソフトウェアの開発・販売を主たる事業としているため、当社の業績は売上高の増減がほぼそのまま営業利益に影響するという特徴があります。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,180	18.9%	△285	—	△255	—	△250	—	△31.78

(注)上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、当社はパッケージソフトウェアの開発・販売を主たる事業としているため、当社の業績は売上高の増減がほぼそのまま営業利益に影響するという特徴があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計会計期間におきまして当社は、金融危機に端を発するグローバルな経済情勢の悪化から、我が国においても景気の減速が深まる状況の中、経営を大きく展開するために積極的な施策を展開してまいりました。

その一環として当社は、平成20年12月16日、設備業向けCADソフトウェア市場で、高い競争力と成長余地を持つ株式会社プラスバイプラスドットコムを100%取得することにより子会社化し、同市場に参入いたしました。その結果、同社は連結子会社となり、当第3四半期累計期間では、同社の第3四半期末（平成20年11月30日）の貸借対照表のみを連結で処理しております。

また、中期戦略として推し進めている建設ICTソリューションの実現に向けて、入札マネジメントソフトを投入するとともに、株式会社日本工業経済新聞社との間で協業を行い、同社がカバーする多数の入札情報を当社システム上で有効に活用する仕組みを構築すべく取り組みました。これらの施策の効果は、主に第4四半期以降当社グループの経営成績に反映される見込みですが、当第3四半期連結累計会計期間においても、既存商品の販売が底入れし、売上高は前年同期比3%増の1,393百万円となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費について引き続き徹底した見直しを行っており、一部の営業所については移転によりコストダウンを実施いたしました。これにより経常損失は404百万円（前年同期は471百万円）となりました。また、特別利益として、役員退職慰労引当金戻入額220百万円の計上がございましたが、特別損失として、有価証券売却損239百万円を計上したことから、四半期純損失は、415百万円（前年同期は646百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、4,382百万円となりました。主な内容は、現金及び預金1,231百万円、受取手形及び売掛金313百万円、有価証券1,556百万円等の流動資産が3,150百万円、有形固定資産285百万円、無形固定資産559百万円、投資その他の資産386百万円であります。

負債は、流動負債が1,179百万円、固定負債が1,576百万円で、負債合計が2,755百万円となりました。

また、純資産は1,626百万円となりました。主な内容は、資本金1,586百万円、資本剰余金1,814百万円、利益剰余金△1,586百万円、その他有価証券評価差額金△101百万円であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、531百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に支出した資金は199百万円となりました。これは主に、税引前当期純損失が403百万円であったものの、売上債権の減少額（109百万円）や、前受収益の増加額（21百万円）、長期前受収益の増加額（31百万円）などによる資金の獲得があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動から得られた資金は、107百万円となりました。主な要因は、有価証券の取得及び売却により差し引き101百万円の資金を、投資有価証券の売却及び償還により300百万円の資金を獲得しました。これを、新規連結子会社の取得に214百万円、無形固定資産の取得に53百万円、投資有価証券の取得に50百万円などの活動に資金を支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に支出した資金は114千円で、自己株式の取得による支出であります。

なお、当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期との比較は行っておりません。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年12月16日に「株式会社プラスバイプラスドットコム株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載の通り、株式会社プラスバイプラスドットコムの子会社化により、事業の新しい柱として建設設備業向けCADソフトに進出することができました。加えて、株式会社プラスバイプラスドットコムの販売網を生かし、当社製品の販売拡大が期待できます。このようなインパクトを十分に勘案し、判明次第すみやかにお知らせいたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金・税効果関連

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

②固定資産の減価償却費

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、当第3四半期連結会計期間より「四半期連結財務諸表等規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
 (平成20年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,231,380
受取手形及び売掛金	313,615
有価証券	1,556,063
商品	2,566
原材料	5,492
その他	42,890
貸倒引当金	△1,780
流動資産合計	3,150,228
固定資産	
有形固定資産	285,976
無形固定資産	
のれん	422,178
その他	137,707
無形固定資産合計	559,886
投資その他の資産	
その他	404,228
貸倒引当金	△17,951
投資その他の資産合計	386,276
固定資産合計	1,232,140
資産合計	4,382,368
負債の部	
流動負債	
買掛金	34,620
1年内返済予定の長期借入金	47,710
未払法人税等	11,200
前受収益	759,006
賞与引当金	63,816
その他	262,667
流動負債合計	1,179,020
固定負債	
長期借入金	87,890
退職給付引当金	210,328
役員退職慰労引当金	17,128
長期前受収益	1,257,778
その他	3,598
固定負債合計	1,576,723
負債合計	2,755,744

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成20年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,586,500
資本剰余金	1,814,358
利益剰余金	△1,586,973
自己株式	△85,509
株主資本合計	1,728,376
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△101,751
評価・換算差額等合計	△101,751
純資産合計	1,626,624
負債純資産合計	4,382,368

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	1,393,234
売上原価	488,696
売上総利益	904,538
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	23,137
貸倒引当金繰入額	3,549
役員報酬	54,054
給料及び手当	567,169
賞与	65,749
賞与引当金繰入額	33,203
退職給付引当金繰入額	5,831
福利厚生費	98,201
旅費及び交通費	120,254
減価償却費	9,929
賃借料	94,032
研究開発費	25,258
その他	232,902
販売費及び一般管理費合計	1,333,273
営業損失(△)	△428,735
営業外収益	
受取利息	19,042
受取配当金	165
保険解約返戻金	4,894
その他	300
営業外収益合計	24,402
営業外費用	
雑損失	34
営業外費用合計	34
経常損失(△)	△404,366
特別利益	
受取和解金	23,895
役員退職慰労引当金戻入額	220,409
特別利益合計	244,304
特別損失	
固定資産除却損	128
有価証券売却損	239,125
投資有価証券評価損	500
事務所移転費用	3,786
特別損失合計	243,541
税金等調整前四半期純損失(△)	△403,602
法人税、住民税及び事業税	11,509
法人税等合計	11,509
四半期純損失(△)	△415,112

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	△403,602
減価償却費	49,317
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,549
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,895
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,404
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△218,993
受取利息及び受取配当金	△19,207
有価証券売却損益 (△は益)	239,125
固定資産除却損	128
投資有価証券評価損益 (△は益)	500
保険解約損益 (△は益)	△4,894
和解金	△23,895
売上債権の増減額 (△は増加)	109,922
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,502
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,571
前受収益の増減額 (△は減少)	21,520
長期前受収益の増減額 (△は減少)	31,248
その他	26,046
小計	△226,794
利息及び配当金の受取額	16,198
和解金の受取額	23,895
法人税等の支払額	△15,210
法人税等の還付額	2,887
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△200,000
定期預金の払戻による収入	200,000
有価証券の取得による支出	△980,402
有価証券の売却による収入	1,081,987
有形固定資産の取得による支出	△6,394
無形固定資産の取得による支出	△53,398
投資有価証券の取得による支出	△50,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	300,000
子会社株式の取得による支出	△214,313
保険積立金の積立による支出	△157
保険積立金の解約による収入	40,459
その他	△10,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	107,187

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△91,950
現金及び現金同等物の期首残高	623,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	531,380

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金 額
(資 産 の 部)	
I 流動資産	
1. 現金及び預金	1,035,467
2. 受取手形	17,717
3. 売掛金	256,805
4. 有価証券	1,976,083
5. たな卸資産	8,606
6. その他	32,092
7. 貸倒引当金	△ 300
流動資産合計	3,326,473
II 固定資産	
1. 有形固定資産	
(1) 建物	146,783
(2) 器具備品	18,098
(3) その他	107,087
有形固定資産合計	271,968
2. 無形固定資産	61,537
3. 投資その他の資産	
(1) 投資有価証券	329,094
(2) 長期性預金	500,000
(3) その他	296,667
(4) 貸倒引当金	△ 13,933
投資その他の資産合計	1,111,829
固定資産合計	1,445,335
資 産 合 計	4,771,808

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金 額
(負債の部)	
I 流動負債	
1. 買掛金	9,634
2. 前受収益	711,944
3. 賞与引当金	46,429
4. その他	148,328
流動負債合計	916,336
II 固定負債	
1. 繰延税金負債	598
2. 退職給付引当金	179,607
3. 役員退職慰労引当金	235,673
4. 長期前受収益	1,217,766
固定負債合計	1,633,645
負債合計	2,549,982

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金 額
(純資産の部)	
I 株主資本	
1. 資本金	1,586,500
2. 資本剰余金	
(1) その他資本剰余金	1,814,358
資本剰余金合計	1,814,358
3. 利益剰余金	
(1) その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	△ 1,087,445
利益剰余金合計	△ 1,087,445
4. 自己株式	△ 77,052
株主資本合計	2,236,361
II 評価・換算差額等	
1. その他有価証券評価差額金	△ 14,535
評価・換算差額等合計	△ 14,535
純資産合計	2,221,826
負債・純資産合計	4,771,808

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金 額
I 売 上 高	1,347,887
II 売 上 原 価	334,911
売 上 総 利 益	1,012,976
III 販売費及び一般管理費	1,498,879
営 業 損 失	485,903
IV 営業外収益	15,668
V 営業外費用	919
経 常 損 失	471,154
VI 特別利益	—
VII 特別損失	164,159
税引前四半期純損失	635,313
法人税、住民税及び事業税 並びに法人税等調整額	10,962
四 半 期 純 損 失	646,276

(3) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税引前四半期純損失	△ 635,313
2. 減価償却費	37,157
3. 減損損失	158,153
4. 会員権評価損	4,325
5. 貸倒引当金の増加額	533
6. 賞与引当金の減少額	△ 56,728
7. 退職給付引当金の増加額	17,881
8. 役員退職慰労引当金の増加額	1,440
9. 受取利息及び受取配当金	△ 14,787
10. 固定資産除却損	1,239
11. 売上債権の減少額	259,219
12. たな卸資産の増加額	△ 2,377
13. 仕入債務の減少額	△ 10,554
14. 未払(未収)消費税等の増減額	10,052
15. 前受収益の増加額	73,428
16. 長期前受収益の増加額	23,360
17. その他流動負債の増加額	6,478
18. その他(純額)	△ 19,372
小 計	△ 145,863
19. 利息及び配当金の受取額	8,468
20. 法人税等の支払額	△ 16,282
21. 法人税等の還付額	883
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 152,793
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 定期預金の預入による支出	△ 200,000
2. 定期預金の払戻による収入	253,000
3. 有価証券の取得による支出	△ 49,963
4. 有形固定資産の取得による支出	△ 26,738
5. 無形固定資産の取得による支出	△ 41,415
6. 敷金保証金の差入による支出	△ 4,106
7. 敷金保証金の返還による収入	6,145
8. 保険積立金の積立による支出	△ 1,264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 64,341
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 自己株式の取得による支出	△ 76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 76
IV 現金及び現金同等物の減少額	△ 217,211
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,152,679
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	935,467